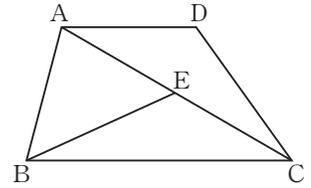


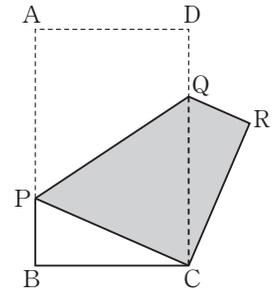
第 5 講座 合同, 平行四辺形の証明

1 三角形の合同① 次の問いに答えなさい。

- (1) 右の図で, $AD \parallel BC$, $\angle ABC = \angle BAC$, $CE = AD$ である。このとき, $BE = CD$ であることを証明しなさい。

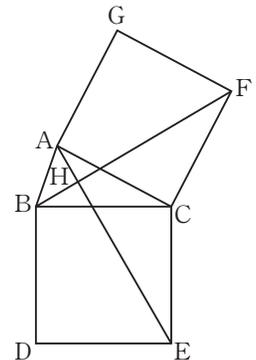


- (2) 右の図は, $AB > BC$ である長方形 ABCD の紙を, 頂点 A が頂点 C と重なるように折り返したものである。頂点 D が移った点を R, 折り目を PQ とするとき, $\triangle PBC \cong \triangle QRC$ であることを証明しなさい。



2 三角形の合同② 右の図のように, $\triangle ABC$ の辺 BC, AC をそれぞれ 1 辺とする正方形 BDEC と正方形 ACFG を $\triangle ABC$ の外側につくる。次の問いに答えなさい。

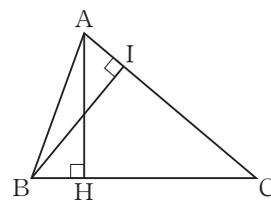
- (1) $\angle CAE = \angle CFB$ であることを証明しなさい。



- (2) 線分 AE と線分 BF の交点を H とするとき, $\angle AHF$ の大きさを求めなさい。

{ }

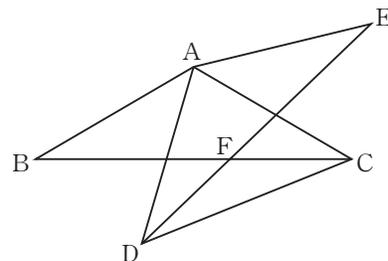
- 3 直角三角形の合同** 右の図の $\triangle ABC$ は、 $AC=BC$ の二等辺三角形で、 $\angle ACB$ は鋭角である。頂点A, Bからそれぞれ辺BC, ACに垂線AH, BIをひく。このとき、 $\triangle ABH \equiv \triangle BAI$ であることを証明しなさい。



- 4 二等辺三角形と証明** 右の図で、 $\triangle ABC$ は $AB=AC$ の二等辺三角形である。また、 $\triangle ADE$ は次の条件をすべて満たしている。

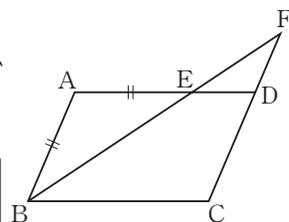
- ・ $\triangle ADE \equiv \triangle ABC$ である。
- ・辺ADと辺BC, 辺DEと辺ACはそれぞれ1点で交わる。
- ・頂点Dは、頂点Cと一致しない。

辺DEと辺BCとの交点をFとし、頂点Cと頂点Dを結ぶ。このとき、 $\triangle FDC$ は二等辺三角形であることを証明しなさい。



- 5 平行四辺形と証明** 次の問いに答えなさい。

- (1) 右の図の平行四辺形ABCDにおいて、辺AD上に $AB=AE$ となるように、点Eをとる。また、辺CDの延長とBEの延長との交点をFとする。このとき、 $AD=CF$ であることを証明しなさい。



- (2) 右の図のように、 $AB=AC$ の二等辺三角形ABCを、Cを中心として回転移動し、Bが辺AB上に来たときのA, Bの位置をそれぞれD, Eとする。このとき、四角形ABCDは平行四辺形になることを証明しなさい。

